

資生堂「HAKU」**春のプロモーション新「^{HAKU}白のシンデレラ」に霧島れいかさんを起用****新TVCMを2月21日(火)よりオンエア**

資生堂は、美白ブランド「HAKU」春のプロモーションに、新モデルとして霧島 れいか(きりしま れいか)さんを起用した新 TVCM を 2月21日(火)より放映します。

「HAKU」は、2005年に「シミができる肌は特有の肌状態にある」という新知見に基づき、薬用美白美容液として誕生しました。シミ予防科学の研究とともに進化を重ね、2011年2月21日に4代目となる「HAKU メラノフォーカス W」を発売し、現在、6年連続美白美容液売上げ第1位※1を堅持しています。

2012年春、新モデルとして女優の霧島れいかさんを起用し、凛とした美しい肌とたたくまいでHAKUによって得られる「自信」や「前向きな姿勢」を表現し、女性たちの共感を高めます。

そしてCMの楽曲「face up」を歌うのは、世界の歌姫スーザン・ボイルさん。オリジナルのCM曲歌唱は世界でも初めてです。力強く澄んだ歌声でCMの映像世界に広がりを与えます。

なお、今注目される二人のシンデレラストーリー「スペシャルインタビュー」を2月17日(金)より、HAKUのブランドサイト(<http://www.shiseido.co.jp/haku>)にて公開します。

※1 出典) インテージSRI美白美容液市場 2005年12月～2011年11月HAKU美容液 販売金額

新 TVCM 素材一式を配布させていただきますので、貴媒体にてぜひご紹介くださいますよう、何卒よろしく願い申し上げます。

モデルの写真・情報については、資生堂「HAKU」関連報道以外でのご使用はお控え下さいますようお願い申し上げます。当素材は、資生堂「HAKU」関連報道として、貴社ホームページでもご使用いただくことができますが、掲載は当プロモーション期間である2012年9月30日(日)までとさせていただきます。

資生堂「HAKU」TVCM 情報

◆2月21日～放映 霧島れいかさん TVCM

<TVCM 商品>

資生堂「HAKU メラノフォーカスW」(医薬部外品)

45g 10,500 円(税込)

45g(レフィル)10,185 円(税込)

20g 5,250 円(税込)

シミができる肌特有のメラニン生成・排出に着目した薬用美白美容液
「抗メラノ機能体」(美白有効成分 4MSK※2・m-トラネキサム酸※3)配合

※2 4MSK(4-メトキシサリチル酸カリウム塩)

※3 m-トラネキサム酸のmはメラニンの生成を抑える効果を表しています。

* 美白化粧品は、メラニンの生成を抑えてシミ・ソバカスを防ぎます。



<CM素材>

「face up」篇 30秒、15秒

<CMストーリー>

真っ白な、整然とした空間にたたずむひとりの女性。

彼女は憂いに満ちた表情で顔を伏せています。

「見せたくない、シミ・・・」心の声とともに宙を舞う黒い布は、
シミを隠したいという彼女の気持ちの象徴です。

しかし彼女は、「face up(顔を上げて)」の歌声を合図に
跳ねるようにベッドから立ち上がり、両手で髪をかき上げて
颯爽と顔をあらわにします。

現れたのは、シミひとつない、透きとおるような美しい白い肌。

そこには、もはや、顔を伏せていた頃の面影はありません。

HAKUによって美しい肌とゆるぎない自信を手に入れた彼女は、
堂々と前を向き、光の射す方へ歩き出します。

過去と現在が交錯する抽象空間で、

ひとりの女性が美しさと自信を手にいれる瞬間を切り取り、表現しました。

<撮影秘話>

都内のスタジオで、映画のように大掛かりなセットを組んで行われた今回の撮影。

「おはようございます、今日はよろしくお願いします」

女優の霧島れいかさんは、あたたかな笑顔で、スタッフひとりひとりに頭を下げるようにして登場しました。

ケータリングの食事にはしゃいだり、メイクや美容の話で盛り上がるなどおどろくほど気さくで、飾らない愛らしい人柄の女性でした。

しかし、いざカメラが回るとその表情は一変。

過去と現在、ネガティブとポジティブを15秒の中で表現するという難しい役でしたが、ひとりの女性の心の変化を、見事に表現してくださいました。

「撮れば撮るほど表情が深みを増していく」と表現力の高さにカメラマンが感嘆の声を上げるほどでした。

また、CMの楽曲を歌うのは、世界の歌姫スーザン・ボイルさん。

オリジナルのCM曲歌唱は世界でも初の試みです。

「face up HAKU(顔を上げて、HAKU)」という心に直接響くような力強く澄んだ歌声は、CMの映像世界に広がりを与えます。

スーザン・ボイルさんには、インタビューにも快く応じていただき、

「この映像には、自由と開放感があります。この作品に関われたことを嬉しく思います。

とてもシンプルな歌詞ですが、ここには力強いメッセージが含まれています。

女性が自分の新たな挑戦に対して抱く強い意思を、“扉を開ける”ようなイメージで表現し、『HAKU』を歌い上げました」

とのメッセージを寄せてくださいました。

～face up 歌詞(30秒)～

Don't see me	あなたには見えないのね
Just a girl	わたしはただの女の子
Feeling small	とても小さな
In a big world	この大きな世界では
Can't see me	わたしのことは見えないの
Not all I need to be	きっとすべてのものになる必要なんてない
Face up	さあ 顔をあげよう
HAKU	HAKU

<スタッフリスト>

CD／ディレクター	小野 健(資生堂)
AD	片板 豊樹(資生堂)
コピー	松原 彩(資生堂)
プロデューサー	富士榮 史(資生堂)
撮影	オイダ ヒデオ／久富 裕史
出演	霧島 れいか
スタイリスト	亙 つぐみ
ヘア・メイク	中山 夏子(資生堂)/伊藤 礼子(資生堂)
音楽制作	山田 勝也(愛印)
制作会社	ピーピーメディア

HAKU

2012年春 TVCMカットデータ 「face up」篇 15秒



000



001



002



003



004



005



006



007



008



009

霧島 れいか プロフィール



霧島 れいか (きりしま れいか)

1972 年生まれ。新潟県出身。
女優。

〈主な作品〉

◆映画

2005 年「運命じゃない人」

2007 年「こわい童謡」

2010 年「ノルウェイの森」

2011 年「リアル鬼ごっこ2」「七つまでは神のうち」

2012 年「幸せのパン」

◆TVドラマ

1998 年「ブラザーズ」

2011 年「パンドラ2」「パーフェクト・リポート」「絶対零度」

2012 年 1 月～NHK「本日は大安なり」に出演中

25 歳の時、女優を目指して上京。数々の映画やドラマに出演し、2010 年、トラン・アン・ユン監督の「ノルウェイの森」のレイコ役で注目を浴び、もっとも今後の活躍が期待される女優の一人。

Susan Boyle プロフィール



Photo: Charlie Gray/ Syco

Susan Boyle (スーザン・ボイル)

1962 年生まれ。イギリス スコットランド出身

2009 年、イギリスの人気オーディション番組をきっかけに世界デビュー。美しい歌声が観客を魅了し、その時の映像は動画配信サイトで 3 億件以上のアクセスを記録し、社会現象となる。これまで 3 枚のアルバム「夢やぶれて」「ザ・ギフト～夢の贈り物」「誰かが私を見つめている」をリリースし、デビュー以来全英チャートで 3 作連続ナンバー 1 を記録した初めての女性アーティストである。